

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡市
取組市町村名 取組団体・企業名	静岡市立久能こども園
取組の名称	久能山東照宮の梅を使った梅干し作り
実施時期	5月14日、15日、7月16日、10月30日、 11月20日、11月21日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	久能こども園では毎年久能山東照宮の梅林で摘んだ梅で梅干しを作り、ご近所やお世話になっている方々との関わりを深めています。 5月には梅林での梅摘みやヘタ取り、塩漬けをしました。梅干しだけでなく梅ジュース作りも行い、子ども達は「早く飲みたいな～」と毎日観察しながら楽しみにしていました。7月には地域の方を『梅干し先生』としてお招きし、赤しそも園の畑で育て、揉んだしそに白梅酢を入れるとあざやかに発色することに面白さを感じることができました。梅干し先生の手元を見ながら真似っこし、揉んでいくうちに良い香りが部屋中にあふれると「いいにおい～」「食べたくなくてきちゃった」と楽しみながら行う姿がありました。漬け終わると満足そうに梅干し先生と顔を見合わせてニッコリ！今年は、落とさないように、他の梅と重ならないように慎重にそ～と土用干しの体験もしました。 たくさん手をかけて出来上がった梅干しを使って、子ども達がおにぎり作りにも挑戦。出来立て熱々の梅の炊き込みご飯に「いいにおい～」「丸いおにぎりにしたい」と思い思いに楽しみながらおにぎりを作り、園庭に出てピクニック気分で食べました。梅干しが好きではなかった子も完食！自分たちでたくさん手をかけて作った梅は、一段と美味しく感じたようです。 また美味しく漬かった梅は、久能山東照宮に奉納したり、お世話になっている方々やご近所へもおすそ分けしました。11月に東照宮の梅林で梅の木を見て、葉っぱだけになっている様子を観察し、「また実がつくかな～」「実がついた！」…と一年を通して楽しみながら、地域に支えられ、地域とのつながりを大事にした活動を展開させています。